

2022年5月30日

報道関係者 各位

株式会社フジタ
代表取締役社長 奥村洋治

2022年 設計作品技術発表会を開催

大和ハウスグループの株式会社フジタ（本社：東京都渋谷区、社長：奥村洋治）は、5月13日に2022年設計作品技術発表会を開催しました。本年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、コロナ対策を万全に行った上で、主にウェブ会議システムを活用し、実施しました。

1. 概要

日時：2022年5月13日（金）10:00～16:15

発表数：設計作品賞候補15件

設計技術賞審査結果発表・講評

設計VE報告

出席者：442名（視聴者数）

（本社および全国の支店・事業部）

2. 開催の趣旨

設計作品技術発表会は、2021年度に竣工した優良設計作品の設計成果を発表し、設計部員の挑戦意欲の醸成、他部門との情報・ノウハウの共有により、顧客への有効な提案力の向上を目的としています。また、設計技術賞は以下の評価を行い、設計技術の向上に役立てることを目的としています。

総合部門：計画・構造・設備の総合力、技術性、経済性、環境配慮を評価

計画部門：企画・計画・監理手法についての技術性、経済性、環境配慮を評価

構造部門：構造計画・構法についての技術性、経済性、環境配慮を評価

設備部門：システム計画・環境技術等、設備計画の技術性、経済性、環境配慮を評価

3. 内容

冒頭、南口聡取締役常務執行役員建築本部長から訓話があった後、設計作品賞候補として、物流施設、教育施設、共同住宅、ホテル、生産工場、病院など幅広い作品が発表されました。発表の途中では、平野徹代表取締役専務執行役員から訓話があり、その後、事前審査が行われた設計技術賞作品の概要紹介と設計VE報告、設計作品賞の講評が行われました。

平野代表取締役専務執行役員 訓話要旨

コロナやロシアによるウクライナ侵攻もあり、まさに激動の時代に突入していると言えます。足元では、資材・原料価格が高騰している状況です。2024年には時間外労働の上限規制が建設業に適用されます。営業・設計・施工部門をはじめ、全社を挙げてBIMを駆使し、生産性を上げ、コミュニケーションの質を高め、限られた労働時間内でいかに良いものをつくるかが重要です。また、2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、CO₂排出量が少ない木造建築など脱炭素に則した建物の設計・提案力の向上にも取り組んでください。

南口取締役常務執行役員建築本部長 訓話要旨

今年度も、コロナ禍によりライブ配信での開催となりました。目まぐるしく社会情勢が変化するなか、当社も全社を挙げてDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進し、その中核となるBIM化をさらに加速していきます。設計部門の皆さんには、社内におけるBIM教育に積極的に参加し、設計から施工、維持管理まで一貫通貫したBIM化の実現に寄与し、お客様のニーズに沿うことを最優先に、自分自身のポリシーを持った設計をしていただきたいと思います。

4. 表彰

設計作品賞 最優秀賞：大和ハウスグループ みらい価値共創センター（大和ハウス工業株式会社）

設計作品賞 優秀賞：脳神経筋センターよしみず病院（特定医療法人茜会）

ザ・パークハウス 三田ガーデン

（三菱地所レジデンス株式会社・三菱倉庫株式会社・大栄不動産株式会社）

Hotel Nikko AMATA City Chonburi (Thai-Japanese Amata)

設計作品賞 特別賞：パーク ハイアット ニセコ花園 レジデンス内装工事（個人オーナー）

設計技術賞 最優秀賞：みらい価値共創センター 設計コンソーシアム

（外構技術グループ・設備技術グループ・BIMグループ）

※（）内は発注者、設計技術賞は構成グループ



一部の発表者・審査員はコロナ対策を万全に行った本社会議室にて参加した

【お問い合わせ先】

株式会社フジタ

広報室

〒151-8570 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-25-2

TEL 03-3402-1911